

## 安全データシート

この安全データシートは、REACH 1907/2006と2001/58/EC, GHS, OSHA 29CFR 1910.1200に適合している。

### 1. 化学物質等および会社情報

#### 販売会社

会社名：株式会社ユニテック  
住 所：大阪市西区立売堀3-5-12  
電話 06-6535-7730  
FAX 06-6535-7740

電話 : 06-6385-0531  
FAX : 06-6338-5043

作成日 : 2016年1月22日

改訂日: 2020年10月1日

製品名 : **POW-R PATCH パートB**

方式: 調合物/混合物

使用法: 液体、ガスもしくはその他の物質が使われる可能性のある配管、ホース、経路からの漏れを修理する。

### 2. 危険有害性情報

#### GHS有害クラス

皮膚腐食性/刺激性—区分1  
眼に対する損傷/刺激性——区分1  
急性毒性経口—区分4  
急性毒性皮膚—区分4



#### 警告用語:

#### 危険有害性情報

危険  
H314 重篤なやけどと眼の損傷をもたらす  
H318 重篤な目の損傷をもたらす  
H302 飲み込むと有害  
H312 皮膚に触れると有害

#### 注意書き: 予防

P260 ほこりや霧状のものを吸い込まないこと  
P280 保護手袋、保護服、保護メガネ、保護マスクを着用のこと  
P264 使用後は、十分に手を洗うこと  
P270 本製品を使用中、飲食と喫煙禁止。

#### 対応

P301+P330+P331 飲み込んだ場合: 口をゆすぐ。吐かせないこと。  
P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付いた場合: すぐに汚れた服を脱がせ、除去すること。  
P363 皮膚を水とシャワーで洗い流すこと。  
P304+P340 汚れた服は、再度使用する前に洗うこと。  
P310 吸い込んだ場合: 新鮮な空気の場所に患者を移動させ、呼吸しやすい状態で休ませること。  
P305+P351+P338 眼に入った場合: 数分間、水で洗い流し続けること。コンタクトレンズを付けていて取り外しやすいなら、コンタクトレンズをとりはずすこと。眼を洗い続けること。  
P312 具合が悪い時は、医師にかかること。  
P361+P364 汚れた服をすべて脱ぎ、再び着る前に洗うこと。

#### 保管

#### 廃棄

P405 保管場所を施錠すること  
P501 内容物と容器を廃棄すること: 国、地方自治体のごみ廃棄規定に従うこと

特定されていない有害物質(HNOC)—無し  
不明の急性毒性成分を構成する混合物は10%以下

#### 有害性分類:

#### 火災や爆発:

IATAにもとづき、有害物質に分類される

可燃性、燃焼性があるとは考えられないが、本製品を火の中に入れると燃える。燃えると、毒性ガスを排出する。

#### 外観:

灰色の液体

#### NFPA階級:

製品	健康(青)	可燃性(赤)	反応性(黄)	特殊(白)
POW-R PATCH パートB	2	1	0	—

### 3. 組成、成分情報

#### パートB

製品組成	およそ%	CAS番号	EC番号	CANADA DSL
2,4,6-トリス-(ジメチルアミノメチル)-フェノール	<1%	90-72-2	202-013-9	Y
メルカプタン末端ポリマー	<82%	101359-87-9	N	N
ビス[(ジメチルアミノ)メチル]フェノール	<3%	71074-89-0	275-162-0	N

このMSDSの中には、企業秘密とされるものがいくつもある。医療関係者が企業秘密情報を実際、要求した場合は、29CFR 1910.1200 I 1-13に沿って開示しなければいけない。R-Phrasesの全文は、16章に記載してある。

#### 4. 応急措置

##### 応急措置方法

吸入した場合

新鮮な空気の場所に移す。呼吸していない場合、CPR(心肺蘇生)を行うこと。すぐに病院に行くこと。

皮膚に付着した場合

ただちに十分な水と石鹼で最低15分間、皮膚を洗うこと。汚れた衣服は脱ぐこと。

目に入った場合

ただちに十分な水で最低15分間、目を洗うこと。すぐに病院に行くこと。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合は、吐かせずに、大量の水を飲ませること。意識のない人には、決して何も与えないこと。すぐに病院に行くこと。

##### 最重要の急性型または遅延型症状

吸入後の症状や障害

気道炎症が起こる可能性がある。

皮膚に付着後の症状や障害

皮膚炎症ややけどが起こる可能性がある。皮膚が赤み、乾燥、脱脂、ひび割れなどの症状が出る可能性がある。

目に入った後の症状や障害

目に炎症や損傷が起こる可能性がある。目が赤くなったり腫れたりして、不快感、痛みを感じたり、過剰にまばたきしたり、涙が出るなどの症状が出る可能性がある。

飲み込んだ後の症状や障害

飲み込むと有害の可能性がある。腹痛、吐き気、嘔吐をもよおす可能性がある。

##### 必要な医学的治療と特別処置

すぐに症状が表れない可能性がある。事故があった場合、または気分が悪い場合は、すぐに病院に行くこと。

#### 5. 火災時の措置

適切な消火媒体

泡状薬品、粉末薬品、二酸化炭素

内容物または混合物から発せられる特別な有害物質

データ無し

消防士の保護措置

必要であれば、消火用の標準的な保護服と自給式呼吸器を着用すること。

その他情報

未開封の容器を冷却するために水スプレーを使用する。

火事の場合は、毒性ガスを放射すること。

#### 6. 滴出時の措置

個人的予防策、保護具、応急処置

適切な個人保護具を着用すること。気体や霧状のものを吸わないこと。

環境的予防策

こぼれた本製品が分散、排水されないこと、また土壤、水路、排水溝、下水に流れないようにすること。

内容物の取扱いや洗浄方法や道具

使用済みまたは未使用の本製品は、ごみ箱に入れる。

その他の参考すべき章

個人保護については8章を参照のこと。廃棄方法については13章を参照のこと。

#### 7. 取扱いおよび保管上の注意

安全に取扱うための注意

十分換気がされている場所でのみ使用すること。

蒸気を吸引しないこと。

本製品を使用する時は、適切な保護具を着用すること。

皮膚、目、衣服に付着しないようにすること。

本製品を使用した後は、手と顔を洗うこと。

子供の手の届かない所で保管すること。

涼しく乾燥した場所に、立てて保管すること。

使用しない時は、容器のふたを閉めておくこと。

化学的偏析を使用すること。

準拠すべき地元の規制に従って、使用、保管すること。

安全な保管条件、不適合品情報を含む

特定用途

液体、ガスもしくはその他の物質が使われる可能性のあるすべての配管、ホース、経路からの漏れを修理する。

#### 8. 暴露防止および保護措置

管理パラメーター

職業性被曝限界値のある物質を含まない。

暴露管理

本薬品または製品が使用される場所は、一般的な機械的換気を常に十分行っていること。

換気:

不要

呼吸器保護:

本製品を使用する間ずっと、化学薬品を通さない手袋を着用すること。推奨する手袋の種類は、ラミネートフィルム、ニトリルゴム、トリプルポリマー製。

保護手袋:

安全メガネ、耐薬品用メガネ、覆面マスク

目の保護:

皮膚への付着を防ぐために、適切な保護服を着用すること。

保護服:

作業場所に、安全用シャワー、目洗い場、手洗い場を設けること。

その他器具:

作業上/衛生上の習慣:

気体を吸わないこと。目に接触させないこと。使用後は、手と顔を洗うこと。

## 9. 物理的および化学的性質

	製品基準
外観-色:	無色から薄い黄色
物理的状態:	液体
匂い:	メルカプタンのような臭い
臭気限界	データ無し
pH	3-5
融解点/冰点:	データ無し
初留点と沸点範囲:	データ無し
引火点:	クリープランド開放式引火点試験:258°C(496.4°F)
蒸発率:	データ無し
可燃性(固体、気体)	データ無し
上限/下限可燃性または上限/下限爆発限界	データ無し
蒸気圧力	データ無し
蒸気密度(空気=1)	データ無し
相対密度(@25°C)	1.15
水溶性(IES)	水に少し溶ける
酸化特性	データ無し
分配係数:n-オクタノール/水	データ無し
自動発火温度	データ無し
分解生成温度	データ無し
粘度	データ無し
VOC含有量	動的(室温):10000から15000mPa·s(10000から15000cP)

## 10. 安定性および反応性

反応性: 無し  
 薬品安定性: 安定  
 有害な重合: 起きない  
 避けるべき状況: 無し  
 不適合性(避けるべき物質): 次の物質に過剰に反応または不適合: 酸化物質と酸  
 有害な分解生成物: 無し

## 11. 有害性情報

GHS必須条件	毒性基準	毒性情報	コメント	化学成分
急性毒性	LD50(経口/ラット): LC50(吸引/雄ラット):	飲み込んだら有害 データ無し	区分4	90-72-2
	LD50(経皮/ウサギ):	皮膚に触れると有害	区分4	90-72-2
皮膚腐食/炎症	経皮/ウサギ	腐食性	区分1	90-72-2
重篤な目の損傷や炎症	重篤な目の損傷	情報無し	区分1	90-72-2
呼吸器または皮膚感作		データ無し		
生殖細胞変異原性		データ無し		
発がん性	NTP IARC OSHA	一覧に無し 一覧に無し 一覧に無し		
生殖毒性		データ無し		
STOT-単回暴露		データ無し		
STOT-反復暴露		データ無し		
吸引危険性		データ無し		

STOT=特定標的臓器毒性 ATE: OSHA 1910.1200に沿った急性毒性推測計算

## 12. 環境影響情報

毒性:	LC50:> 100mg/製品/l、	化学成分
耐久性と劣化性:	情報無し	
生体濃縮可能性:	情報無し	
土壤内での可動性:	情報無し	
PBT、vPvB評価:	薬品評価が不要または実施されていないので、PBT/vPvB評価無し	
その他薬物副作用:	情報無し	

### 13. 廃棄上の注意

残留物または未使用製品: 国、地方自治体のごみ廃棄基準に従うこと  
汚れた容器: 汚れた梱包材は、残留物または未使用製品と同じように廃棄されるべきである。  
すすぎ液: 製品を含むすすぎ液を、污水管渠システムや雨水排水システムに捨てないこと。

### 14. 輸送上の注意

DOT輸送:	規制なし
ADR=陸路による危険品の国際運送:	規制なし
鉄道輸送:	規制なし
船舶輸送: IMDG	規制なし
航空輸送: IATA/ICAO	規制なし
UN番号	UN3334
正確な輸送名	航空規制液体、一酸化窒素合成酵素(メルカプタン末端ポリマー)
有害等級:	9
梱包グループ:	III

### 15. 適用法令

本製品の物質または混合物を規制する安全、健康、環境に関する規制・法令

労働安全衛生法 :該当しない  
化管法 :該当しない  
毒物及び劇物取締法 :該当しない  
消防法 : 第4類引火性液体、第三石油類非水溶性液体（法第2条第7項危険物別表第1）

法規制情報は作成年月日時点に基づいて記載されております。2024年4月1日施行適用。

### 16. その他の情報

初回発行日: 2016年1月22日  
最終改訂日: 2020年10月1日  
情報源: RTECS, ECHA, REACH, OSHA 29CFR 1910.1200

注) この安全データシートは英語からの翻訳であり、万が一訳し間違い等があった場合は、原文を正しいものとみなします。